



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3877 URL <https://www.chuetsu-pulp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福本 亮治  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長 (氏名) 秋永 吉男 TEL 0766-26-2404  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	110,386	△0.6	2,741	△43.4	3,375	△34.0	2,440	38.6
2025年3月期	111,009	3.0	4,843	△21.5	5,114	△25.0	1,761	△52.4

(注) 包括利益 2026年3月期 4,925百万円(175.6%) 2025年3月期 1,787百万円(△62.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	194.34	—	4.2	2.8	2.5
2025年3月期	136.66	—	3.1	4.1	4.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 314百万円 2025年3月期 325百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	119,086	59,952	50.3	4,771.22
2025年3月期	121,888	55,941	46.7	4,533.15

(参考) 自己資本 2026年3月期 59,952百万円 2025年3月期 56,886百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,671	△4,003	△4,792	4,882
2025年3月期	10,360	△6,013	△6,012	9,005

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	892	51.2	1.6
2026年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00	1,130	46.3	1.9
2027年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00		94.2	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	3.7	700	△48.4	900	△42.1	500	△49.1	39.81
通期	114,000	3.3	2,300	△16.1	2,700	△20.0	1,600	△34.4	127.40

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	13,354,688株	2025年3月期	13,354,688株
2026年3月期	789,320株	2025年3月期	805,627株
2026年3月期	12,559,137株	2025年3月期	12,887,802株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	104,757	△0.7	2,191	△47.3	2,572	△38.0	1,980	85.4
2025年3月期	105,518	3.1	4,156	△27.1	4,148	△34.1	1,068	△71.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	157.73	—
2025年3月期	82.91	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	112,258	50,853	45.3	4,047.15
2025年3月期	114,390	47,674	41.7	3,799.05

(参考) 自己資本 2026年3月期 50,853百万円 2025年3月期 47,674百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
4. その他 .....	18
役員の異動 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## 当期の経営成績

当社グループを取り巻く経済環境は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により、国内経済は緩やかな回復基調を辿りました。一方で、中東情勢の緊迫化等地政学リスクの高まり、米国の通商政策動向など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループは、アジア地域を中心とした市況悪化影響を最小限に抑えるため、新設した家庭紙マシンのフル生産・フル販売に取り組むとともに、安定操業、効率生産による原価低減に努めました。

当期の経営成績につきましては、国内はデジタル化や人口減少などの影響によるグラフィック用紙需要の減少が続くなか、拡販施策の実行や家庭紙のフル生産・フル販売などに取り組みましたが、海外市況におけるパルプ輸出価格の下落、紙需要の減退などによる販売数量減少や輸出価格下落などにより減収となりました。収益面では、上記販売要因に加え、原燃料価格の上昇、固定費の増加などにより減益となりました。

以上の結果、当期の連結業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	110,386 百万円	(前年同期比	0.6%減収)
連結営業利益	2,741 百万円	(前年同期比	43.4%減益)
連結経常利益	3,375 百万円	(前年同期比	34.0%減益)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,440 百万円	(前年同期比	38.6%増益)

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (紙・パルプ製造事業)

## ◎ 新聞用紙

新聞各社における夕刊廃止と発行部数の減少に加え、広告出稿減等により頁数も低調に推移するなど全体的な需要減少が続いていますが、他社が事業から撤退したことに伴う振替需要もあり、数量、金額ともに前期を上回りました。

## ◎ 印刷用紙

国内販売につきましては、デジタル化による各種出版物の減少および企業・自治体におけるオフィス需要の低迷がありましたが、拡販策が功を奏し、数量、金額ともに前期を上回りました。輸出につきましては、アジアおよび中東地域の需要減に加え、中国からの輸出圧力の強まりもあり、数量、金額ともに前期を下回りました。

## ◎ 包装用紙

国内販売につきましては、石油化学をはじめとした製袋需要の落ち込みはありましたが、環境配慮型の包装資材としての提案を強化したこと、堅調に推移したファストフード需要および通信販売における段ボールからの代替需要があったこともあり、数量、金額ともに前期を上回りました。輸出につきましては、アジア地域の需要減退により、数量、金額ともに前期を下回りました。

## ◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙は、住宅着工件数は減少しておりますが、需要家における在庫積み増しもあり数量、金額ともに前期並となりました。板紙及び加工品は、カップ麺容器の輸出販売が好調であったことにより、数量、金額ともに前期を上回りました。また、衛生用紙は、積極的に販売に取り組んだことにより、数量、金額ともに前期を上回りました。

## ◎ パルプ

数量は前期を上回りましたが、海外市況の悪化等により金額は前期を下回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	100,504 百万円	(前年同期比	0.9%減収)
連結営業利益	1,692 百万円	(前年同期比	53.8%減益)

## (発電事業)

売上高は前期並でしたが、燃料価格の上昇を固定費等の原価低減でカバーしきれず、利益は前期を下回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	5,660 百万円 (前年同期比 0.7%増収)
連結営業利益	509 百万円 (前年同期比 6.9%減益)

## (その他)

売上高は、建設関連事業の受注が増加したことなどにより、前期を上回りました。利益は、人件費上昇などによる諸費用増を建設関連事業受注増やコスト削減の取り組みなどでカバーしきれず、減益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	17,542 百万円 (前年同期比 2.9%増収)
連結営業利益	491 百万円 (前年同期比 9.7%減益)

## (2) 当期の財政状態の概況

## 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2.3%減少し、119,086百万円となりました。これは主として、投資有価証券が3,636百万円増加しましたが、現金及び預金が4,123百万円、有形固定資産が減価償却などにより1,629百万円減少したことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ10.3%減少し、59,134百万円となりました。これは主として、金融機関からの借入金が3,796百万円、支払手形及び買掛金が2,249百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7.2%増加し、59,952百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益2,440百万円、配当金の支払941百万円などにより利益剰余金が1,498百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が2,270百万円増加したことによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.6ポイント増加し50.3%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4,123百万円減少し、4,882百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,671百万円（前連結会計年度比54.9%減少）となりました。

これは主として、税金等調整前当期純利益3,309百万円、減価償却費6,147百万円、仕入債務の減少額2,251百万円、売上債権の増加額1,200百万円、法人税等の支払額867百万円によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,003百万円（前連結会計年度比33.4%減少）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出4,645百万円によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4,792百万円（前連結会計年度比20.3%減少）となりました。

これは主として、長期借入による収入8,300百万円、長期借入金の返済による支出11,619百万円、配当金の支払額937百万円によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
自己資本比率(%)	39.8	42.0	43.1	46.7	50.3
時価ベースの自己資本比率(%)	10.4	10.8	19.3	14.6	19.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.7	16.2	3.0	3.5	7.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	30.5	10.5	57.2	35.5	15.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

2027年3月期の国内経済につきましては、個人消費や企業の成長投資の増加が期待される一方、中東情勢の影響、米国通商政策動向による国内・海外景気の下振れリスクなどが懸念されます。

2026年度は『中期経営計画2030』の初年度であり、「紙パルプ事業基盤強化」「新規事業」「GX推進」を3本の柱として、成長に向けた具体的な取り組みを手掛ける重要な一年となります。国内紙需要の構造的な変化、ドライバー不足による輸送能力不安、円安、物価上昇などによる原燃料や鋼材費等のコスト上昇に加え、中東情勢悪化の影響を受け、厳しい事業環境が予想されますが、グループ一丸となって、2030年度の収益目標「連結営業利益80億円」「ROE 8%」の達成に向け事業基盤強化の取り組みを進めてまいります。

2027年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおり予定しております。

連結売上高	114,000 百万円	(前年同期比 3.3%増収)
連結営業利益	2,300 百万円	(前年同期比 16.1%減益)
連結経常利益	2,700 百万円	(前年同期比 20.0%減益)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,600 百万円	(前年同期比 34.4%減益)

なお、上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置づけ、現在の業績状況や今後の事業展開等を勘案しながら株主資本の一定の水準を維持するとともに、収益を加味した安定配当を継続して実施することを基本方針としております。

なお、2026年度からスタートする『中期経営計画2030』（2026年度～2030年度）期間中の配当政策につきましては、将来の事業展開に向け積極投資を行うとともに株主還元を充実させるべく、1株当たりの年間配当について、「連結配当性向30%」かつ「連結自己資本配当率（DOE）2.5%」を指標として、配当額を決定する方針としております。

2025年度の配当金につきましては、中間配当40円、期末配当50円の通期90円とさせていただきます。

2026年度の配当金につきましては、株主の皆さまへの利益還元のさらなる充実を図るべく、中間配当は1株当たり20円増配し60円、期末配当につきましても1株当たり10円増配し60円、通期で120円の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,005	4,882
受取手形、売掛金及び契約資産	26,090	27,290
商品及び製品	10,353	9,435
仕掛品	654	629
原材料及び貯蔵品	6,179	7,391
その他	2,333	1,960
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	54,612	51,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,780	54,000
減価償却累計額	△38,753	△39,839
建物及び構築物（純額）	15,026	14,160
機械装置及び運搬具	246,642	249,606
減価償却累計額	△219,929	△223,078
機械装置及び運搬具（純額）	26,713	26,527
土地	7,601	7,602
リース資産	266	246
減価償却累計額	△179	△177
リース資産（純額）	86	68
建設仮勘定	1,045	489
その他	3,347	3,458
減価償却累計額	△2,926	△3,041
その他（純額）	421	416
有形固定資産合計	50,894	49,265
無形固定資産		
その他	192	223
無形固定資産合計	192	223
投資その他の資産		
投資有価証券	11,651	15,287
関係会社長期貸付金	2,520	1,890
繰延税金資産	1,759	603
その他	314	278
貸倒引当金	△58	△48
投資その他の資産合計	16,188	18,011
固定資産合計	67,275	67,500
資産合計	121,888	119,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,928	14,678
短期借入金	28,603	21,865
リース債務	32	29
未払法人税等	569	544
賞与引当金	572	557
災害損失引当金	124	34
その他	5,271	4,958
流動負債合計	52,103	42,668
固定負債		
長期借入金	8,494	11,411
リース債務	65	47
環境対策引当金	80	33
関係会社事業損失引当金	43	21
退職給付に係る負債	5,057	4,840
その他	101	110
固定負債合計	13,843	16,465
負債合計	65,946	59,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	15,350
利益剰余金	19,267	20,766
自己株式	△1,014	△993
株主資本合計	53,370	53,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,687	4,958
為替換算調整勘定	275	281
退職給付に係る調整累計額	552	724
その他の包括利益累計額合計	3,515	5,964
非支配株主持分	△945	-
純資産合計	55,941	59,952
負債純資産合計	121,888	119,086

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	111,009	110,386
売上原価	93,910	95,436
売上総利益	17,098	14,950
販売費及び一般管理費		
販売手数料	129	116
運搬費	7,021	6,988
保管費	1,522	1,587
役員報酬	244	268
給料及び手当	1,336	1,358
退職給付費用	94	90
研究開発費	137	104
減価償却費	179	207
その他	1,588	1,485
販売費及び一般管理費合計	12,255	12,208
営業利益	4,843	2,741
営業外収益		
受取利息	56	53
受取配当金	214	250
受取手数料	4	4
設備賃貸料	24	36
スクラップ売却益	19	18
為替差益	-	331
持分法による投資利益	325	314
助成金収入	30	53
その他	54	55
営業外収益合計	729	1,117
営業外費用		
支払利息	287	354
支払手数料	13	12
為替差損	76	-
その他	79	116
営業外費用合計	457	483
経常利益	5,114	3,375

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	0	5
固定資産売却益	3	5
債務免除益	-	163
その他	-	9
特別利益合計	3	184
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	367	167
減損損失	2,726	38
災害による損失	182	44
その他	1	-
特別損失合計	3,278	251
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>1,840</b>	<b>3,309</b>
法人税、住民税及び事業税	992	762
法人税等調整額	31	69
法人税等合計	1,023	832
<b>当期純利益</b>	<b>816</b>	<b>2,476</b>
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△944	35
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,761</b>	<b>2,440</b>

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	816	2,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	391	2,150
退職給付に係る調整額	572	213
持分法適用会社に対する持分相当額	7	86
その他の包括利益合計	970	2,449
包括利益	1,787	4,925
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,732	4,889
非支配株主に係る包括利益	△944	35

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	18,864	16,253	18,347	△409	53,056	2,387	189	△31	2,545	△0	55,601
当期変動額											
剰余金の配当			△841		△841						△841
親会社株主に帰属す る当期純利益			1,761		1,761						1,761
自己株式の取得				△604	△604						△604
自己株式の処分					—						—
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動					—						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					—	299	86	584	970	△944	25
当期変動額合計	—	—	919	△604	314	299	86	584	970	△944	340
当期末残高	18,864	16,253	19,267	△1,014	53,370	2,687	275	552	3,515	△945	55,941

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	18,864	16,253	19,267	△1,014	53,370	2,687	275	552	3,515	△945	55,941
当期変動額											
剰余金の配当			△941		△941						△941
親会社株主に帰属す る当期純利益			2,440		2,440						2,440
自己株式の取得				△0	△0						△0
自己株式の処分		6		20	27						27
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		△909			△909					909	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					—	2,270	5	171	2,448	35	2,484
当期変動額合計	—	△902	1,498	20	616	2,270	5	171	2,448	945	4,010
当期末残高	18,864	15,350	20,766	△993	53,987	4,958	281	724	5,964	—	59,952

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,840	3,309
減価償却費	6,165	6,147
減損損失	2,726	38
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13	△9
受取利息及び受取配当金	△270	△304
支払利息	287	354
為替差損益 (△は益)	0	△1
持分法による投資損益 (△は益)	△325	△314
固定資産除却損	367	167
固定資産売却損益 (△は益)	△3	△5
売上債権の増減額 (△は増加)	2,367	△1,200
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△582	△268
その他の資産の増減額 (△は増加)	△191	△58
仕入債務の増減額 (△は減少)	△716	△2,251
その他の負債の増減額 (△は減少)	△174	52
未払又は未収消費税等の増減額	165	△63
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12	△14
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	27	△89
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	161	53
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△26	△46
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	-	△22
その他	△53	83
小計	11,791	5,549
利息及び配当金の受取額	270	299
利息の支払額	△292	△309
法人税等の支払額	△1,409	△867
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,360	4,671
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,356	△4,645
有形固定資産の売却による収入	3	5
投資有価証券の取得による支出	△2	△100
投資有価証券の売却による収入	0	10
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	72	441
長期貸付けによる支出	△1	△1
長期貸付金の回収による収入	630	630
その他	△359	△342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,013	△4,003

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1	△501
長期借入れによる収入	1,550	8,300
長期借入金の返済による支出	△6,087	△11,619
自己株式の取得による支出	△604	△0
配当金の支払額	△838	△937
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△29	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,012	△4,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,665	△4,123
現金及び現金同等物の期首残高	10,670	9,005
現金及び現金同等物の期末残高	9,005	4,882

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、紙・パルプ製造事業及び発電事業を主たる事業とし、それら主たる事業を補助する事業を営んでおり、その事業区分ごとに当社及び当社の連結子会社が独立した経営単位として単一もしくは複数の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「紙・パルプ製造事業」・「発電事業」を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「紙・パルプ製造事業」は、紙製品・紙加工品原紙、パルプの製造・販売を主な事業としており、「発電事業」は売電を主な事業としております。また、「その他」は、ナノフォレスト事業、紙加工品製造、造林・緑化事業、木材チップの購入・販売、運送、機械設備設計施工（修理）、建設施工、工業薬品の購入・製造・販売、紙断裁選別包装、保険代理等の様々な方面から紙・パルプ製造事業、発電事業を補助しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	101,407	5,622	107,029	3,979	111,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,071	13,071
計	101,407	5,622	107,029	17,051	124,080
セグメント利益	3,663	547	4,210	544	4,754

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	100,504	5,660	106,164	4,221	110,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,320	13,320
計	100,504	5,660	106,164	17,542	123,707
セグメント利益	1,692	509	2,202	491	2,693

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	107,029
「その他」の区分の売上高	17,051
セグメント間取引消去	△13,071
連結財務諸表の売上高	111,009

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,210
「その他」の区分の利益	544
セグメント間取引消去	37
その他の調整額	51
連結財務諸表の営業利益	4,843

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	106,164
「その他」の区分の売上高	17,542
セグメント間取引消去	△13,320
連結財務諸表の売上高	110,386

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,202
「その他」の区分の利益	491
セグメント間取引消去	39
その他の調整額	8
連結財務諸表の営業利益	2,741

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	4,533.15円	1株当たり純資産額	4,771.22円
1株当たり当期純利益	136.66円	1株当たり当期純利益	194.34円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、 潜在株式が存在しないため 記載していません。	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、 潜在株式が存在しないため 記載していません。

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	55,941	59,952
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	△945	—
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	56,886	59,952
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	12,549	12,565

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,761	2,440
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,761	2,440
普通株式の期中平均株式数 (千株)	12,887	12,559

#### 4. その他

##### 役員の変動

本日別途公表しております「役員の変動に関するお知らせ」をご参照ください。